

Contents

目次・発刊にあたって	1
CSRへの取り組み(基本的な考え方)	2
TOP MESSAGE	3
重要課題への取り組み「都市ガスと安全」	5
広島ガスの概要	7
広島ガスグループの概要	9
2007年度トピックス	10

経営分野

広島ガスグループの経営体制	11
コンプライアンス・情報セキュリティへの取り組み	14
都市ガス事業	15
広島ガスの都市ガス安定供給への取り組み	16
2008年度事業計画の概要	17
経営効率化目標の達成状況について	18
業績概要(連結)	19
業績概要(単体)	21
投資情報	22

環境分野

クリーンエネルギー天然ガス	23
環境保全活動の基本的な考え方・しくみ	25
環境目標および実績	27
事業活動における環境負荷	29
環境会計	31
お客さま先での環境負荷の低減	33
事業活動における環境負荷の低減	35
地域環境保全への貢献	37
環境活動のあゆみ	39
データ一覧	40

社会分野

社会活動の考え方	41
お客さまとの関わり	43
地域社会との関わり	47
次世代教育への取り組み	49
従業員との関わり	51
情報発信・コミュニケーション	53

本誌の記載項目のうち、関連するページおよび広島ガスホームページにも掲載されている事項を、下記のように表記しておりますのでご参照ください。

P.* 詳しくは * のページをご参照ください。

HP 詳しくは広島ガスホームページをご参照ください。
<http://www.hiroshima-gas.co.jp/>

1909年の創立以来、炎が創る生活の素晴らしさをお届けしています。

Wedo! 2008

FOR SUSTAINABLE GOOD LIFE

広島ガスCSR報告書「We do!」2008

企業は従来から、社会に対して製品やサービスの提供という本来業務に加え、環境保全、社会貢献などのさまざまな社会的責任(CSR:Corporate Social Responsibility)を果たしてきました。近年、一つの指標としてCSRの観点から企業を評価する等、企業のCSR活動への注目は高まっています。

広島ガスでは、2000年度から当社の開示情報を環境分野と経営分野の両面から報告することを目的に本誌を発行してきました。2003年度版からは、GRIのガイドラインを参考に新たに社会的側面も報告対象とし、2005年度版からは、社会分野を他のパートから独立して設け、「経営(経済)」「環境」「社会」の3分野で構成、標題も「CSR報告書」として発行しています。

2008年度版では、ガス業界における重要課題の一つである「都市ガスと安全」について重点記載(P.5~6)するとともに、社会分野におけるお客さまとの関わりの中で、安全性の確保に向けた従業員の取り組みに関する記載(P.43~46)を拡充しています。

本誌をご覧いただき、当社および当社グループの現状と将来性をより深くご理解いただければ幸いです。

参考ガイドライン

・環境省「環境報告ガイドライン 2007年版」・GRI「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン2006」
GRI:Global Reporting Initiativeの略。全世界で適用可能な報告書ガイドライン作成に取り組んでいる国際組織

主な対象範囲

広島ガス株式会社の2007年4月から2008年3月までの活動(経営・環境・社会)
一部広島ガスグループおよび2008年度上期の活動を含む

広島ガス「We do! 2008」によせて



神戸大学大学院 経営学研究科
こく部 かつひこ
國部 克彦教授

広島ガスのCSR報告書は、経営・環境・社会についての取り組みを包括的に説明したアニュアルレポートです。経営面への努力、環境保全への取り組み、より良い社会のための貢献など、地域企業としての同社の活動内容が的確に報告されています。

今年度の報告書では、「お客様との関わり」を事業プロセスと関連させて、昨年よりも一層分かりやすく開示されています。また、従業員の声も多く取り入れられており、会社全体の活動が生き生きと伝わります。環境活動についても、概ね目標を達成され、今年度はオフィスにおけるCO₂削減などの新たな目標を取り入れられたことも評価できます。

広島ガスは創立100年を機に「百年紀中期経営計画」を策定し、その実現に向けて努力されています。環境問題も社会問題も長期的な視点が重要ですので、これを機会に超長期的な視点を少しでも取り入れられることを期待します。特に、地域の発展に会社としてどのように貢献できるのかが重要なポイントとなります。

そのためには、地域の方々との積極的な対話が必要だと思います。CSR報告書は、会社にとって社会に開かれた窓でもありますので、これをひとつの手段として、積極的なコミュニケーションを展開されることを期待しています。